

平成 29 年 5 月 29 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ロ ゼ ッ タ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 五 石 順 一
(コード番号：6182)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 社 長 C00 鼓 谷 隆 志
兼 グ ル ー プ 管 理 本 部 長
(TEL. 03-6685-9570)

(訂正・数値データ訂正) 平成 29 年 2 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)の訂正について

当社は、平成29年4月14日に発表しました「平成29年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について訂正がありましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

なお、訂正箇所は下線を付しております。

記

1. 訂正の内容

- ① 標記資料の添付資料3ページの「④キャッシュ・フローの状況」

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の収入は214,452千円となりました。これは主に、資金の増加要因として税金等調整前当期純利益の計上230,820千円、減価償却費の計上81,322千円、のれん償却額の計上37,266千円、資金の減少要因として投資有価証券売却益11,740千円、売上債権の増加額23,741千円、法人税等の支払額95,132千円などによるものです。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の収入は214,452千円となりました。これは主に、資金の増加要因として税金等調整前当期純利益の計上230,820千円、減価償却費の計上81,094千円、のれん償却額の計上37,266千円、資金の減少要因として投資有価証券売却益11,740千円、売上債権の増加額23,741千円、法人税等の支払額95,132千円などによるものです。

②標記資料の添付資料の16ページの「5.連結財務諸表」

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	【訂正前】	【訂正後】
	当連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	230,820	230,820
減価償却費	81,322	81,094
のれん償却費	37,266	37,266
業務委託料追加払引当金の増減額(△は減少)	-	-
貸倒引当金の増加額(△は減少)	2,014	2,014
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 4,222	△ 4,222
受取利息及び受取配当金	△ 538	△ 538
投資有価証券売却損益(△は益)	△ 11,740	△ 11,740
支払利息	2,013	2,013
固定資産売却損益(△は益)	-	-
移転費用	3,482	3,482
上場関連費用	-	-
売上債権の増加額(△は益)	△ 23,741	△ 23,741
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,048	2,048
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 184	△ 184
その他	△ 3,998	△ 3,769
小計	314,543	314,543

③標記資料の添付資料 20 ページの「(セグメント情報)」

【訂正前】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)

(単位 千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1, 3, 4	連結財務諸表 計上額 (注)2
	MT事業	GLOZE事業	クラウド ソーシング 事業	翻訳・通訳 事業	企業研修 事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	236,582	435,479	112,015	910,525	213,698	1,908,304	-	1,908,304
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	37,000	0	379	17,755	106	55,240	△ 55,240	-
計	273,582	435,479	112,395	928,281	213,807	1,963,544	△ 55,240	1,908,304
セグメント利益	40,736	48,372	△ 22,270	170,964	29,909	267,711	△ 41,647	226,065
セグメント資産	217,065	135,393	1,422,556	308,342	158,905	2,242,263	607,864	2,850,127
その他の項目								
減価償却費	54,538	18,138	945	6,336	1,363	81,322	△ 228	81,094
のれんの償却額	-	-	30,556	-	-	30,556	6,709	37,266
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	110,490	10,239	4,717	2,722	898	129,068	△ 182	128,886

【訂正後】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)

(単位 千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1, 3, 4	連結財務諸表 計上額 (注)2
	MT事業	GLOZE事業	クラウド ソーシング 事業	翻訳・通訳 事業	企業研修 事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	236,582	435,479	112,015	910,526	213,700	1,908,304	-	1,908,304
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	37,000	=	379	17,755	106	55,241	△ 55,241	-
計	273,582	435,479	112,395	928,281	213,807	1,963,546	△ 55,241	1,908,304
セグメント利益	40,736	48,372	△ 22,270	170,964	29,909	267,712	△ 41,647	226,065
セグメント資産	217,065	135,393	1,422,556	308,342	158,905	2,242,263	607,864	2,850,127
その他の項目								
減価償却費	54,538	18,138	945	6,336	1,363	81,322	△ 228	81,094
のれんの償却額	-	-	30,556	-	-	30,556	6,709	37,266
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	110,490	10,239	898	4,717	2,722	129,068	△ 182	128,886

2. 訂正の理由

「平成 29 年 2 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」発表後の有価証券報告書の作成過程において、経営成績・財政状態に関する分析(営業活動によるキャッシュ・フロー)、連結キャッシュ・フロー計算書及び連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)の一部に訂正が生じたので、提出済の決算短信を訂正させていただくものであります。

以上